

議会 災害対策会議を設置

関東・東北豪雨災害を調査

9月10日から11日の未明にかけて発生した関東・東北豪雨災害は、市民2人の尊い生命を奪い、家屋や農地などに大きな被害をもたらしました。

9月11日、議会はただちに被害の拡大防止と迅速かつ的確な復旧ができるよう「災害対策会議」を設置し、常任委員会ごとく9月12日と9月14日の2日間にわたり、それぞれ被災現場の調査を実施しました。

なお、議会在が設置した「災害対策会議」は9月28日に解散しました。

総務

9月12日

北二股自動点灯堰（若柳）
 沖富↓（築館）↓黒瀬（築館）
 ↓大原木（金成）↓新橋（鶯沢）↓袋（鶯沢）↓熊川（栗駒）



決壊した袋の堤防

産業建設

9月14日
 沖富（築館）↓袋（鶯沢）
 ↓熊川（栗駒）↓北沢（二迫）



流出した熊川橋

文教民生

9月12日

袋（鶯沢）↓黒瀬（築館）
 ↓旧富野小避難所（築館）
 ↓照越（築館）↓南谷内遊水地（若柳）



南谷地遊水地

意見書2件 可決

9月定例議会では3件の意見書提出を求める発議案が提出され、うち2件を可決しました。

可決した意見書は次のとおりで、内閣総理大臣など国の関係機関に対し、実現するよう要請しました。

TPP協定交渉に係る国会決議の遵守を求める

TPP協定交渉が国民生活の根幹に関わる重大な問題であることおよび国会決議の重みを認識し、日米2国間協議における合意内容を公表し、国会決議に反する合意は撤回するとともに、改めてTPP交渉に関し国会決議を遵守することを強く求める。

米価下落対策及び稲作経営の安定対策に4項目要請

米政策に関し国の責任において需要と供給を安定させ、稲作経営の安定化を図れるよう、過剰米対策など4項目について強く求める。

陳情

9月定例議会において4件の陳情書が提出されました。

外国人の扶養控除制度の見直しを求める意見書の採択を求める陳情

福岡県市議会議員 小坪 慎也

市指定天然記念物指定に関する夫婦しだれ桜に関する陳情

遠藤 春美

ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する陳情

B型肝炎被害対策

東北弁護団

団長 鹿又 喜治

人種差別を扇動するヘイトスピーチを禁止し処罰する法律の制定を求める陳情書

在日本大韓国民団

宮城県地方本部

団長 田 炳 樽

おわびと訂正

7月31日発行のくりはら市議会だより第44号について、P7産業建設常任委員会の記事に誤った表記がありましたので、おわびして訂正します。

訂正内容

正 市営住宅の滞納家賃に係る支払請求であるが、民事調停の申立て基準は。

A 滞納月数が12カ月以上で、生活困窮者とは認められない方や、納付意欲の希薄な方などが対象である。

誤 市営住宅に入居するときは、連帯保証人は立てなくても良いのか。

A 滞納月数が12カ月以上で、生活困窮者とは認められない方や、納付意欲の希薄な方などが対象である。

一般会計

補正

関東・東北

豪雨災害に24億円



豪雨で寸断した県道「築館～栗駒公園」線

その他の主な事業

市役所配管劣化の調査費

707万円

本庁舎の3階企画部周辺が水浸しになったので、調査をします。



農業施設の維持補修

1億360万円

黒瀬(築館)の排水機場、水路やため池などの補修を早期に完成させます。



市道の整備工事費

2億2710万円

市道鶴町線(一迫)の補修や新設される道路の改良など早期に完成させます。



9月定例議会では、9月10日から9月11日の未明にかけて発生した「関東・東北豪雨」の災害にかかる災害救助費や農林業施設、公共土木施設などの災害復旧費として21億8000万円が追加されました。財源として財政調整基金から9億561万円を繰り入れました。また、市長の給料を減額する条例や市内すべての幼稚園で3年保育を実施するための条例などが提案されました。

審議の結果、すべて原案のとおり可決しました。

災害復旧のため、消防団員の出勤に対する費用弁償などです。

災害廃棄物の処理をする経費です。

衛生費に3387万円

消防団員の出勤に337万円

災害復旧の国の負担金

市道および河川にかかる公共土木施設災害復旧費の国の負担は2億6760万円です。

今回の補正予算では「関東・東北豪雨」の復興支援費や農業用施設の災害復旧費などに2億3014万円を追加し総額518億8638万円となりました。

この災害で納税義務者が死亡、生活扶助を受けたときや障害者になった場合、土地や家屋が損害を受けたときに、市民税、固定資産税、国民健康保険税を減免する条例を可決しました。

また、財産の処分では金成工業団地の未分譲地6845平方メートルを、3690万円で滋賀県の企業に売却しました。

臨時議会
被災者の支援に2億3014万円追加

10月15日臨時議会が開かれ、3議案が提案されました。いずれも原案のとおり可決しました。

道路や橋の災害復旧に7億6550万円

市道や橋、河川などの災害復旧の経費として、422件分の事業費です。

条例

を改正しました



元気な幼稚園の子どもたち

市長の給料

10^{パーセント}減額

職員の不祥事があったため、監督責任を負い、市長の給料は平成27年10月1日

から10月31日までの間、
暫減額になります。

10

市民の一人ひとりに マイナンバーが付番

平成25年5月31日に公布された「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」の施行に伴い、平成27

年10月から市民1人ひとりに「個人番号」が付番され
平成28年1月から利用開始
されます。

市内の全幼稚園 3年保育を実施

平成28年4月から、市内幼稚園のすべてにおいて3年保育を実施し、3歳以上の子どもに対し幼児教育を

行うことに伴い、預かり保育の土曜日の実施や利用時間の拡充について条例を改正しました。



多くの人に利用してほしいテニスコート

10月から使える 築館の体育施設

現在旧築館高等学校体育館跡地に整備している、築館テニスコート兼ゲートボールコートを管理するために条例を改正しました。なお、条例の施行日は10月1日です。

児童遊園を 4力所廃止

小学校の再編および少子化に伴う利用頻度の減少や遊具の老朽化により安全面も心配されることから、文字上児童遊園、尾松児童遊園、宝来児童遊園および神明社児童遊園の4力所を廃止しました。

人事

○人権擁護委員の推薦に同意

- | | | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|---------------------|
| 熊 <small>くま</small> | 伊 <small>い</small> | 鈴 <small>すず</small> | 佐 <small>さ</small> |
| 居 <small>い</small> | 藤 <small>とう</small> | 木 <small>き</small> | 藤 <small>とう</small> |
| | より <small>より</small> | 俊 <small>たかし</small> | 公 <small>こう</small> |
| 実 <small>みのる</small> | 子 <small>こ</small> | さん <small>さん</small> | 一 <small>いち</small> |
| さん <small>さん</small> | さん <small>さん</small> | さん <small>さん</small> | 迫 <small>せき</small> |
| (志波姫) | (志波姫) | (鶯沢) | 再任 |
| 新任 | 再任 | 再任 | |

討 論

9月定例議会で議題となった次の3案件については、賛成または反対の立場で、それぞれ議員が意見を表明しました。採決の結果は、下記の表のとおりです。

栗原市立幼稚園授業料等
徴収条例の一部改正

平成26年度栗原市
一般会計歳入歳出決算

平成26年度栗原市後期高齢者
医療特別会計歳入歳出決算

賛成 三塚 東 議員

本年4月から、子ども・子育て支援の新たな制度がスタートした。必要な人に教育・保育を提供できるようにする抜本的な改革である。

今回の条例改正により、子育て支援策の充実とともに新たな「子ども政策」の展開を期待する。

反対 菅原 勇喜 議員

公立幼稚園授業料を平成30年度から現行月額3500円を2倍、3倍に引き上げる条例改正であり、反対する。平成26年度在籍園児1307人の所得区分で試算すると82.3%の園児が1.68倍から3.3倍までの引き上げ額となり、子育て支援に逆行する条例改正である。

賛成 瀬戸健次郎 議員

平成26年度は200万人観光に向けた事業や若者定住の施策、保育所待機児童ゼロや幼稚園3年保育に向けた幼保建設事業、1000人雇用に向け企業誘致を積極的に行っている。また、財政状況も行財政改革大綱や集中改革プランの成果が表れていることも評価し賛成する。

反対 菅原 勇喜 議員

農業所得82.09%の減をはじめ、給与所得以外軒並み所得減の状況にあるとき、115億円もの財調基金積み立てを行う一方、公共料金の引き上げや、わずか27万円の利子補給だけの米価暴落対策、行革による職員減らしなど市民の暮らしを守る市政運営がなされていない。

賛成 三塚 東 議員

高齢化の急激な進展により、今後も医療費の増加が見込まれる。高齢者の方々が安心して医療を受けられる制度を持続できるよう、県の広域連合との緊密な連携を図り、75歳以上の医療制度の適切かつ、安定的な運営に取り組むことを期待する。

反対 佐藤 文男 議員

宮城県後期高齢者医療広域連合において平成26年度予算で大幅に引き上げられた。農業収入においても米価の大暴落で地域経済に大きな影響を与えている。低所得者を益々医療から遠ざけるものになっている。国は保険料引き上げ抑制の財源支援をすべきだ。

9月定例議会での審議結果（意見が分かれた議案について掲載しました）

議案名	議員氏名	採 決 結 果																									
		沼倉 猛	佐藤 範男	佐々木 幸一	石川 正運	菅原 勇喜	高橋 涉	佐藤 勇	佐藤 久義	菅原 久男	阿部 貞光	鹿野 芳幸	瀬戸 健治郎	三塚 東	佐藤 千昭	三浦 善浩	五十嵐 勇	佐々木 嘉郎	小岩 孝一	高橋 勝男	佐藤 文雄	高橋 義雄	相馬 勝義	佐々木 脩	小野 久一	佐藤 悟	濁沼 一孝
議案第91号 栗原市立幼稚園授業料等徴収条例の一部を改正する条例について	可決	反	賛	賛	賛	反	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	反	賛	—
認定第1号 平成26年度栗原市一般会計歳入歳出決算認定について	可決	反	賛	賛	賛	反	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	反	賛	—
認定第4号 平成26年度栗原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	可決	反	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	反	賛	—
認定第5号 平成26年度栗原市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	—
認定第6号 平成26年度栗原市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	—
認定第7号 平成26年度栗原市合併処理浄化槽事業特別会計歳入歳出決算認定について	可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	—
議案第7号 小選挙区制度廃止等選挙制度改革を求める意見書について	否決	賛	賛	賛	反	賛	賛	反	欠	反	反	反	反	反	反	反	反	反	反	反	賛	賛	欠	反	賛	賛	—

※ 「賛」⇒賛成した議員、「反」⇒賛成しなかった議員、「—」⇒議長のため表決に加わらない